

承合事項 令和元年度の図書館活動について

大学名： 広島大学

1. 教育支援

- ・ 学習環境整備
 - 東図書館改修（オープンスペース、授業用スペース等の拡大、メディアセンター機能の強化）
移転（8/26～9/20） 工事開始（9/24～）
 - 西図書館改修（ラーニングコモンズスペースの設置等）
メディアセンター什器撤去（7/31）
 - 霞図書館改修（学習スペースの拡充）
移転（8/5～8/28）、工事開始（9/2～）、部分開館（9/2～12/27）、
休館（12/28～2/9）、部分開館（2/10～）
 - 中央・霞図書館での試験期間の24時間開館の実施
- ・ ライティングセンターでの学習支援
 - 大学院 学生チューター（16名）によるライティング相談
（日本語 451件、英語 94件）
- ・ 情報リテラシー教育
 - オリエンテーションや利用講習会 72回
新入生必修授業の「大学教育入門」（約2,500人）において
「図書館の使い方と資料の収集」と「アカデミックライティング」の講義を実施

2. 研究支援

- ・ ライティングセンターでの研究支援
 - 教員及びフェローによる英語論文作成相談 373件
 - 教員、フェロー、外部講師による剽窃やアカデミックライティングに関するセミナーやワークショップ 40回
- ・ 学術情報リポジトリ
 - コンテンツ登録件数 1,518件
 - ダウンロード件数 299万件
- ・ 大学出版会
 - 査読前審査件数 2件
 - 刊行点数 1点
- ・ 電子ジャーナル・データベース
 - 講習会 36回

3. 社会貢献

- ・ 展示・イベント
 - オープンキャンパス 学生サポーター書庫ツアー（8/20～8/21）
 - 全国大学ビブリオバトル2019（広島地区予選・決戦）
- ・ 公共図書館連携
 - 2019 Hiroshima Active Library 協働事業に伴う企画展示（12/1～7）
会場：霞図書館、東千田図書館
 - 令和元年度広島市立図書館・広島大学図書館連携講演会（11/27）
広島市立図書館交換研修 受入（2/7） 派遣（2/19）

4. 管理運営

- ・ 図書館システムリプレイス（8/22～8/29）
- ・ 資料保存対策
 - 特別資料室 虫害調査（日本クリックス：6/28）
 - 特別資料室 燻蒸実施（7/12-7/16）
 - 自動化書庫入庫（10年未貸出資料）

5. その他

- ・ 図書館サポーターHULSによる活動（図書選書、読書会、展示など）
- ・ 「東広島市緊急告知ラジオ」を中央図書館・東図書館・西図書館に配備

1. 教育支援

- a) 「英語多読コーナー」の充実および授業との連携（担当教員が同コーナーの図書を使う課題を出し、学生が館外貸出により使用）。
- b) マンガコーナーの充実（約 2,300 冊）。
- c) 視聴覚資料の充実（主に DVD・Blu-ray ソフト：約 600 点）。
- d) 利用ガイダンスの実施（1 年生の基礎ゼミ単位）。
- e) 定期的に展示コーナーの資料を入れ替え、図書館の利用促進を計る。
- f) 各学科教員選定の基本図書、各研究科教員選定の大学院用図書の整備。
- g) 司書および司書教諭資格取得のための通信教育説明会を、近畿大学通信教育部のご担当の方にご来学いただき開催（2016 年度より毎年 1 回 8 月上旬、90 分間）。

2. 研究支援

- a) リポジトリ登録の推進。
- b) 電子ジャーナル・データベースの活用促進（日経テレコン 21 など）。
- c) 国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」の活用促進。

3. 社会貢献

- a) 学外者への開放（閲覧・貸出・「高橋玄洋記念室」の公開）。
- b) 共同リポジトリでの学内成果物の web 公開。
- c) 共同リポジトリでの貴重資料（下垣内文庫）の web 公開。
- d) 公共図書館との相互貸借などの連携。
- e) 近隣の県立高校生のインターンシップ受入（2 名：8 月下旬の 2 日間）。
- f) 市内中学生の職場体験学習受入（3 名：8 月下旬の 1 日間）。

4. 管理運営

- a) 広報紙「図書館の風」の学内電子掲示板での配信及び図書館ホームページへの掲載。
- b) 学生アルバイトの活用（授業期間のみ・平日 16:30～20:15、土曜日 8:30～17:15）。

1. 教育支援

◆学修環境整備

- ・ 図書館の利用時間（学内者専用無人開館）の拡大を試行。（9月25日～）
- ・ ゾーニングを推進し、PCコーナー、グループ学修用スペースを拡大。
- ・ 学科推薦図書、教員推薦図書、コースカタログ掲載参考文献等のコーナーを整備。

◆情報リテラシー教育

- ・ 新入生オリエンテーション、初年度授業「大学基礎セミナー」の一環として、図書館利用や文献検索に関するガイダンスを実施。

◆その他

- ・ プレゼンテーションの基礎講座を、広島・三原各キャンパス図書館主催で実施。
- ・ 学生による現物選書、ビブリオバトル、脱出ゲーム等を実施。

2. 研究支援

- ・ 学術情報リポジトリ運営。

3. 社会貢献

- ・ 中学生職場体験への対応。（広島キャンパス）
- ・ 「全国高校生ビブリオバトル2019中国大会」開催。（広島キャンパス）
- ・ 中学生、高校生、市民グループを対象とする館内見学ツアーを実施。
- ・ 看護教員養成講習会の受講者（27名）を対象に図書館ガイダンスを実施。（三原キャンパス）
- ・ 館内「イートインコーナー」において、地域の飲食店により出張販売を実施。（庄原キャンパス）
- ・ 学内附属機関「宮島学センター」との共催で、企画展示「大鳥居のひみつ-初代から八代目までの歩み-」を実施。（広島キャンパス）
- ・ 「2019 Hiroshima Active Library 協同事業」の一環として、「広島本大賞」をテーマとした図書等を展示。（広島キャンパス）

4. 管理運営

- ・ 図書館利用アンケートを実施。
- ・ ハンディターミナルを使った蔵書点検のテストを実施。

5. その他

- ・ 空気清浄機を各フロアーに設置。（広島キャンパス・三原キャンパス）

1. 教育支援

- a) ガイダンス
 - ・新入生オリエンテーション
 - ・授業での図書館ガイダンス
 - 基礎演習 1年生前期 404名（全学部）、
 - 発展演習 2年生前期 87名（国際学部）、
 - 企業インターンシップ 3年生 1名（国際学部）
 - 学術情報の進め方 大学院生前期 8名（国際学研究科）
- b) いちだい知のトライアスロン事業の実施
 - ・図書 50点、映画 25点、美術展覧会 15点を含む計 120点を走破した「知の鉄人」が4名誕生（うち1名は2周目）
- c) いちだい知のトライアスロン事業
 - ・民間映画館で出張講座を開催、その他映画・美術展等関連展示実施
- d) ブックハンティング
 - ・大型書店において学生による選書を2回実施
- e) 新春図書みくじ
 - ・学生アルバイトと協力のうえ、図書を紹介するおみくじを年始に実施

2. 研究支援

- a) 学術情報リポジトリ
 - ・コンテンツ数 108件増（累積 1,653件）

3. 社会貢献

- a) イベント
 - ・広島国際映画祭 2019 関連トークイベント開催
語り手：西崎智子氏（広島フィルムコミッション）佐藤武氏（広島市映像文化ライブラリー）
 - ・ビブリオバトル@広島市立大学の実施
- b) 公共図書館との連携
 - ・広島市立図書館、県立図書館との図書の相互貸借・情報交換実施
 - ・Hiroshima Active Library に参加～「広島周辺の生物を考えるー環境、生存、生態」展示
- c) キャンパス見学等の受入
 - ・県内・県外の高校のキャンパス見学を受入
 - ・近隣中学校からの職場体験受入

4. 管理運営

- a) 広報等
 - ・ツイッターでの展示情報、イベント情報等の配信
 - ・附属図書館報「知恵の樹」発行（年2回）
- b) 除籍本の有償譲渡
 - ・除籍本を教員→学生の順に有償譲渡後、リユース市（大学祭初日開催）にて一般市民に販売
- c) システムリプレイス及び図書館ウェブサイトリニューアル
 - ・2019年9月に実施

大学名： 福山市立大学

1. 教育支援

- ・学生向けガイダンスのカリキュラム化（都市経営学部1年次で必修）
- ・個別ガイダンスをアラカルト方式で実施
- ・選書ツアーのほか、購読雑誌及び視聴覚資料の選定アンケートを実施し、蔵書の選定に学生が参画
- ・企画展示の実施（保育教材等の授業成果物・選書ツアー展示・資格試験関連の展示等）
- ・新着図書の本紙コピーのポスター掲示（学食、学内各所を週替わりで巡回掲示）
- ・OPACに、テーマ別図書リストを公開
- ・OPACに、図書資料データへのタグ付け機能（個人・公開）を実装
- ・学部生のILL費用を全額補助
- ・教員にレポート等の課題情報の提供を要請
- ・就職資料コーナーを設置
- ・ノートPCの館内全エリアでの利用可能に
- ・ブラウジングコーナーでの会話可能に

2. 研究支援

- ・共同リポジトリへの紀要論文の登録及びDOIの付与
- ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供
- ・日経BP記事検索サービスの導入
- ・教員の意向調査をもとにデータベースの入れ替えを検討

3. 社会貢献

- ・一般開放（閲覧、貸出、施設利用）
- ・近隣団体、高等学校、特別支援学校、大学附属幼稚園、海外からの見学受入
- ・市図書館主催の図書館大賞企画に参画
- ・インターン学生の受入

4. 管理運営

- ・夜間開館（平日21時まで）及び、カウンター業務補助の学生アルバイトを雇用
- ・夜間開館時に、防災センターの警備員による巡回監視を実施
- ・カウンター内部に非常通報装置を設置
- ・入口付近に防犯カメラを設置
- ・閉館5分前にBGMを放送
- ・書架に蔵書検索用タブレットを設置
- ・大学webサイトのリニューアルに伴い附属図書館サイトをリニューアル
- ・AV資料架等の書架類を追加設置
- ・展示用什器類を購入

1. 教育支援

- ・2013（H.25）年度から3年計画でシステム化に取り掛かったが、途中で図書館の一部を建て替えるために中断したこともあり、まだ完成には至っていない。入力作業も終盤になりつつあり、利用者にとって使いやすいシステムになるよう取り組み中である。
- ・新入生への図書館オリエンテーションを実施した。
- ・学生へのOPAC利用ガイダンスを、要請に応じて随時開催している。
- ・試験週間に延長開館を実施した。
- ・長期休業期間中の特別貸出（期間・冊数）を実施した。

2. 研究支援

- ・図書館が研究紀要の事務局を担っている。
- ・大学院生奨学金制度として、学習支援アシスタント（作業部門）院生を採用している。
- ・図書館内での授業実施申出に応じている。

3. 社会貢献

- ・館長が許可をした高等学校等の授業のために、主に音楽関係資料の館内利用を認めている。
- ・国内外からの見学希望を受け入れている。
- ・「2019 Hiroshima Active Library 協働事業」の一環として、「広島」をテーマとした資料の展示を行った。
- ・休日開催のオープンキャンパスや学内授業公開日に開館し、説明を行った。

4. 管理運営

- ・電動集密書架のモーター入替を行った。
- ・閲覧室のWiFi環境を強化した。
- ・閲覧室の照明増強に関する設置申請をしている。
- ・資料室の棚に楽譜叢書番号を付けた。

1. 教育支援

- ・講習会の実施（23回 参加者約 680人）
- ・展示会の実施（9回）
- ・ブックハンティングの実施（1回、学生参加者3名）
- ・文献管理ソフト（RefWorks）の更新
- ・データベース（医中誌 Web）のログアウト画面変更

2. 研究支援

- ・紀要第20巻刊行
- ・リポジトリ登録（8件）
- ・令和元年度購入希望 視聴覚資料アンケート実施

3. 社会貢献

- ・看護職等対象文献検索講習会の実施（2回、参加者21名）
- ・中学生の職場体験受入（1回、2名）
- ・オープンキャンパス、大学祭で「オープンライブラリー」の実施（3回）

4. 管理運営

- ・蔵書点検（図書館、研究室）
- ・除籍（図書1,420冊、視聴覚資料3点）
- ・資料等の配置換え
- ・館内空調設備工事（スイッチをカウンターデスク周辺へ集約）
- ・電動ブラインド修理
- ・検索用 iPad 修理
- ・図書館システムセキュリティ対策メンテナンス
- ・日本赤十字広島看護大学ブックケアプロジェクト（古本募金）の実施

1. 教育支援

- ・ 自習用 Chromebook(ノート型)40 台運用開始 問題多発
- ・ 自習用 WindowsPC(デスクトップ型)15 台更新(補正予算) 運用は令和 2 年度より
- ・ ブックハンティング(学内)の実施
- ・ EPSON インタラクティブプロジェクターの購入
- ・ ジャパンナレッジの導入
- ・ ガイダンスの実施
初年次セミナーでの図書館利用案内(一部を学生アルバイトによる実施)
電子ジャーナル、データベース 外部講師による利用指導、館員による利用指導
- ・ 授業「世界と日本 A」三島由紀夫文庫の紹介 (PowerPoint 使用)

2. 研究支援

- ・ 電子ジャーナル、データベース、電子書籍(主に心理学)の購入
- ・ 紀要の編集と送付
- ・ 紀要 原著論文(外部査読有)のコーナー設置を検討 令和 2 年度より大学で実施予定
- ・ リポジトリ (HARP) へコンテンツ登録 270 件
女子短大時代の刊行誌「たまゆら」180 件 その他紀要など 90 件
- ・ 個人研究費および学科経費用図書・雑誌、科研図書の発注・受入・登録・貸出

3. 社会貢献

- ・ 5 月 祇園東中学校職場体験受入 3 年生 3 名 1 日
- ・ 10 月 比治山女子中学校職場体験受入 2 年生 4 名 1 日
- ・ 比治山祭(大学祭)への参加 テーマ「野球とスポーツ」来館者約 1,050 名
- ・ Hiroshima Active Library 事業に参加 テーマ「広島食」

4. 管理運営

- ・ 前年度より引き続き、蔵書点検と倉庫の整理に伴う除籍の実施(約 2,500 冊)
- ・ アルバイト学生の活用(初年次セミナーの利用案内、空きコマ利用のカウンター等業務補助)
- ・ 図書落下防止テープ 最上段への設置完了
- ・ 第 2 回の蔵書点検開始 2 階部分ほぼ終了
- ・ 古本募金 500 冊 17,000 円の寄付を受ける

大学名： 広島経済大学

1. 教育支援

- ・1年次ゼミの授業の1コマを利用し、図書館ガイダンスを全ゼミに対して実施（利用方法、OPACを使用しての図書の探し方など）。
- ・担当教員の希望により、3・4年次ゼミの授業の1コマを利用し、文献ガイダンスを実施。
- ・ブックハンティングの実施（2回：6月/学内、11月/書店）

2. 研究支援

学術情報リポジトリ

- ・コンテンツ登録件数：26件
- ・ダウンロード件数：約25万件

3. 社会貢献

- 1) 祇園中学校職場体験の受入れ（2019/7/10-11、中学生8人）
- 2) 展示会への稀覯本貸出
 - ・丸善雄松堂（株）創業150周年記念展示会「西洋の名著との出会い」
2019/10/9-15 丸善・丸の内本店ギャラリー（東京都千代田区）

4. 管理運営

- 1) 図書館システムのリニューアル（2019/09稼働）
- 2) 地下書庫の書架増設（約4万冊）
- 3) 資料保存対策
 - ・稀覯本展示室 温湿度測定器及び防虫対策用粘着クリーンマットの設置

1. 教育支援

- ・帯ワングランプリの開催：読書した図書の「帯」を製作し、入賞作品の選考・表彰等を行う。
- ・期末試験期間中、自習室の利用時間延長及び休日開館
- ・学生による図書選書ブックハンティング

2. 研究支援

- ・EBSCOhost データベース講習会
- ・リポジトリ登録申請
- ・研究紀要の編集・発刊

3. 社会貢献

展示・イベント

- ・全国大学ビブリオバトル2019（広島地区予選）
- ・オビワングランプリ

公共図書館連携

2019 Hiroshima Active Library 協働事業に伴う企画展示（12/2～24）

4. 管理運営

特になし

1. 教育支援

- ・開館時間の延長（試験期間中のみ 22：00 まで【東広島本館】、21：30 まで【呉分館】）
- ・日曜祝祭日の開館（試験期間中のみ 10：00～17：00 まで【東広島・呉分館】）
- ・学生図書委員、教員によるブックハンティング（年 2 回）
- ・館長カフェの開催
- ・図書館利用講習会開催
- ・電子 J、電子 DB 利用講習会開催

2. 研究支援

- ・サイエンスダイレクト利用説明会開催、動画配信（教員・院生向け）

3. 社会貢献

- ・こども図書館を開催（呉分館・広島分館）
- ・地元中学校の職場体験（インターンシップ）受け入れ【呉分館】

4. 管理運営

- ・図書館報の発刊（年 2 回）

1. 教育支援

- a) 図書館ガイダンスを実施（新入生対象）
- b) 教員推薦による講義に関連する「専門図書」および資質向上に役立つ「教養図書」を配架
- c) レポートおよび卒業論文の作成による「聞蔵Ⅱビジュアル」活用を支援
- d) 英語多読本や日本語関連図書の電子ブック活用を支援
- e) 「図書館懸賞作品コンクール」への作品（読書感想文など）募集を実施
- f) 学部生や大学院生への利用支援のため、「図書館優秀利用者表彰」を実施
- g) 企画展示の実施（新生活応援特集、災害に備えよう特集、ヒロシマの継承特集など）
- h) 学生スタッフによる企画展示の実施（春～新しい学年をスタートするあなたに～など）
- i) 授業期による延長開館の実施
- j) 長期休業による長期貸出の実施（夏季および春季）

2. 研究支援

- a) 電子ジャーナルおよびデータベースの提供
- b) 研究報告第52巻の編集および刊行
- c) 共同リポジトリへの紀要論文および博士論文などの登録

3. 社会貢献

- a) 一般開放（閲覧、貸出、施設の利用、複写）
- b) 大学祭（高城祭）への参加、古本市を出店
- c) 「2019Hiroshima Active Library 協働事業」への参加および特別展示を実施

4. 管理運営

- a) 電子ジャーナルおよびデータベースに関するアンケート調査を実施（教員対象）
- b) 雑誌に関するアンケート調査を実施（教員対象）
- c) 新型コロナウイルス感染症に対するお知らせについて、メールを配信、ホームページに掲載
- d) 「図書館だより」、「図書館利用案内」（学生用・一般用）、「図書館カレンダー」の発行
- e) 延長開館による学生スタッフの雇用（4名）
- f) 定期的な蔵書点検および書庫整理を実施
- g) 本の除籍および廃棄を実施

1. 教育支援

a) 学習環境

前年度から変更なし。

b) 学習支援

主に学習支援センターが担当。

同センターが実施する LSC ドキュメンタリーアワーに伴う企画展示 4 回

c) 情報リテラシー教育

① 修大基礎講座（図書館活用法）

修大基礎講座の授業の中の 1 コマを図書館がサポートする形で、施設の利用方法や初歩的な検索方法を紹介した。この授業を 1 年次を対象に前期期間中全ての学科に実施した。

※「修大基礎講座」は、大学の学びに必要な学習スキルを習得すること等をねらいとして設置されている授業科目。

② 文献検索ガイダンス

教員からの個別の要望に基づき、学生が適切な情報資源にたどり着けるようガイダンスを前期 40 回、後期 33 回実施した。

d) その他

英語多読マラソン

学習支援センター、英語科目担当教員との連携による英語多読マラソンを実施した。

2. 研究支援

図書館 Web サービス説明会を教職員及び学生を対象に 3 回実施した。

3. 社会貢献

a) 職場体験学習

・広島市内の中学校 2 校より、各 2 名を 2 日間(5/9～5/8、11/7～11/8)受け入れた。

・カウンター業務、受入れ作業、ILL 業務等の体験学習を実施した。

b) 展示・イベント

・浅野氏広島城入城 400 年記念事業

企画展示(M2 階)「広島藩藩校ゆかりの人々と書物」(10/7～11/8)

講演会(畠眞實氏)「浅野氏と修道-藩校の精神はどのように継承されたのか-」(10/26)

ミニ展示(2 階)「浅野氏広島城入城 400 年関連展示」

c) 学外利用者へのサービス提供

4. 管理運営

a) 資料保存対策

マイクロ資料室のキャビネット 2 台交換 (9/30～)

1. 教育支援

(a) 学修環境

- ①館内利用者用パソコン新規入替・OPAC用パソコンをWindows10にバージョンアップ
- ②カラーコピー複合機新規入替
- ③4階プレゼンテーションルームのプロジェクターを新規入替
- ④Wi-Fi環境の整備

(b) 学修支援

- ①ラーニング・アドバイザーによる個別学修支援の強化及び各種講座の充実
- ②課題図書の実施

(c) 利用者サービス

- ①ブックハンティング実施
- ②Twitter更新
- ③絵本専用の部屋のディスプレイ
- ④展示コーナーの充実

(d) ガイダンス関係

- ①「初年次セミナー」の授業時に、図書館見学ツアー及び図書館ガイダンス実施
- ②「図書館情報技術論」の授業時に図書館業務で使用している情報機器についての説明
- ③「図書館概論」の授業時に司書が昔の図書館について説明
- ④「学校図書館メディアの構成」の授業時に、入館ゲート、カメラモニター等の図書館メディアの説明や貸出・返却、ラベル貼り・糊つけ、タトル貼りの実務体験
- ⑤4年生卒論ゼミガイダンスの実施

2. 研究支援

学術情報リポジトリ（登録件数：982件 ダウンロード数：123,244件）

3. 社会貢献

- ①「よるのとしょかん」（ぬいぐるみの図書館お泊り会）実施（7/27・7/29）
- ②広島福祉専門学校の学生の保育・社会福祉士国家資格取得のため、OPAC端末等図書館利用の説明及び閲覧の場の提供
- ③Hiroshima Active Library 協働事業による資料の展示

4. 管理運営

- ①資料の除籍（狭隘化対策等のため）

1. 教育支援

- ① 実習用長期貸出（長期実習に出る学生を対象に、貸出期間を2週間から4週間に延長）
- ② ガイダンスの実施（新入生・データベース等）
- ③ 講義・ゼミとの連携
 - ・課題関連本の展示等
 - ・学習成果物の展示
 - ・園芸療法受講学生と緑のカーテンを実施
- ④ ブックハンティングの実施（年2回）
- ⑤ イベントの開催
 - 各種コンテストを実施（読書感想文コンテスト・イチオシ本POP大賞）
 - 夏休みの読書推進キャンペーンを実施
 - 大学祭にてビブリオバトルの開催（図書館サークルの学生が準備・当日進行等を行う）
 - 資料の企画展示を実施
 - ボランティア学生とクリスマスの飾りつけイベントを実施
 - 本の福袋として、ボランティア学生がセレクトしたテーマ別福袋を作成し貸出
- ⑥ 図書館サークルの活動
 - ・サークル学生による館内展示
 - ・図書館新聞・カルタの作成
 - ・公共図書館との連携（企画展示・認知症ブックカフェ）

2. 研究支援

- ① 講義資料の一部保管
- ② 学術機関リポジトリへのコンテンツ登録
- ③ 学内発行誌にDOIの付与

3. 社会貢献

- ① オープンキャンパス時の開館
- ② 広島市立中央図書館主催のHiroshima Active Library 協働事業に参加（資料展示）
- ③ 職場体験の受入れ（広島市内公立中学2校）
- ④ 広島市立中央図書館との連携講座を実施（2回）

4. 管理運営

- ① 廃棄予定の雑誌の譲渡会を実施
- ② 蔵書点検の実施

1. 教育支援

- a) 学習環境の整備
 - ・延長開館・土曜半日開館継続。（長束・阿賀）
 - ・ノートPCの館内貸出継続。（長束・阿賀各20台）
- b) ガイダンス
 - ・文献検索ガイダンス（看護研究・看護実習向け 阿賀）の実施。18回 387名
 - ・初年次セミナー-図書館ガイダンス（新入生向け 阿賀）の実施。2回 99名
 - ・幼稚園実習・保育園実習のためのガイダンスの実施（長束）2回 49名
- c) 学内のアクティブ・ラーニング施設の利用促進
 - ・ラーニングcommons利用回数 275回 1,416名（長束），利用回数 125回 966名（阿賀）
開講講義数 78回 402名（坂）
- d) 電子リソースの強化
 - ・ビジュラクラウド（医学・看護・健康映像配信サービス）の提供を継続・充実
- e) 本に関わるイベント・展示の開催
 - ・小学生以下のお子様と家族を対象とした「パパママのための算数教室」イベントを9月に実施（長束）
 - ・公共図書館と大学図書館の「Hiroshima Active Library 事業」に参加し，テーマ「広島」で共同展示を実施（長束・坂・阿賀）

2. 研究支援

- a) 広島県大学共同リポジトリ（HARP）参加。紀要論文と修士論文の新規登録。
（コンテンツ累積：1,158件）
- b) データベースの横断検索（EBSCO hostの契約による）
CINAHL with Full Text, Psych Articles, Medline等の横断一括検索を広報。
- c) 国内雑誌を製本（約500冊）し所蔵登録。ILL 複写受付増加中。

3. 社会貢献

- a) 地域住民の方々への図書館開放。貸出人数 540名 2,323冊（長束）
- b) 地域の中学生就業体験受入。（坂・阿賀各2名）
- c) オープンcommons（地域の方と学ぶラーニングcommons）で、「文部科学省職業実践力育成プログラム（BP）」の認知症看護エキスパート養成PG実施。

4. 管理運営

- a) 図書部会（4キャンパス学部の図書館長4名）の開催（年5回）
- b) 雑誌製本収納のためスライド式書庫（6段×9連）設置（長束）

1. 教育支援

- a) 学修環境の整備 実習貸出、長期休業貸出、卒業論文作成のための長期貸出
- b) 各種講習会 授業（新入生全員）、ゼミ対象ガイダンス
- c) ブックハンティング実施（2回 費用：12万円）
- d) 知識の森（図書館利用促進イベント）
- e) 各種展示 特集コーナー：4回 新着図書展示：随時
- f) テーリング・コンパス設置資料の充実
- g) あらいぐま博士の『読んどる』（年2回） 読書推進

2. 研究支援

- a) 研究用図書の管理 研究室貸出資料の点検
- b) 機関リポジトリ 研究紀要の登録
- c) データベースの契約
- d) 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供

3. 社会貢献

- a) 図書館の一般開放
- b) オープンキャンパス図書館イベント「クイズ」実施
- c) Hiroshima Active Library 展示実施「テーマ：広島と文化」
- d) 全国大学ビブリオバトル2019（広島地区予選・決戦）

4. 管理運営

- a) 蔵書点検（全館・研究室貸出資料・教室貸出資料）
- b) 図書館1階出入口の新設、入館システムの設置、2階入館システムの入替え
- c) 除籍（図書 215冊）

1. 教育支援

- ・読書推進システム実施方法について 司書が授業に出向いて出張講義 6/10-21 (14回)
- ・『新入生にすすめる50冊の本』刊行
- ・図書館学生ボランティアの活動支援
Library News Vol.12 刊行
読書会主催 全5回
広島都市学園大学 来学：『学生協働の実施について』情報共有
大学祭イベント（本館のみ）脱出ゲーム、EUIクイズ、蔵書クイズの実施補助
松永図書館見学
本の読み聞かせボランティア実施
第9回大学図書館学生協働交流シンポジウムへの参加(3名)
全国大学ビブリオバトル2019 地区予選会開催補助
学内ブックハンティング(第5回、第6回)開催補助
私立大学図書館協会研究助成『注文の多い図書館』シンポジウム開催補助
- ・全国大学ビブリオバトル2019 中国Bブロック地区決戦参加
- ・図書館ガイダンスの実施(29回、参加者1026名) 雑誌・論文の探し方も含む

2. 研究支援

- ・学内ブックハンティング開催(全2回、第5・6回)
- ・ディスカバリーサービス トライアル実施(6月)
- ・私立大学図書館協会 研究助成『注文の多い図書館』シンポジウムの開催 11/30
- ・データベース利用講習会の開催 (Sci Finder 2019/10/29 30名参加)
- ・学術情報リポジトリにより、研究成果を発信

3. 社会貢献

- ・地域住民へ図書館開放
- ・インターンシップ受入(大成館中学、松永高校)
- ・EU情報センター開放、大学祭にてEU関連クイズの実施

4. 管理運営

- ・令和2年度土曜日開館について規定の変更
- ・図書館倶楽部(図書館学生ボランティア)ミーティングを週1回実施

大学名： 福山平成大学

1. 教育支援

●情報リテラシー教育

- ・新入生を対象とした、初年度授業「平大入門ゼミ」の一環として、図書館利用に関するガイダンスを実施。
- ・看護学生を対象に文献検索に関するガイダンスを実施。

●その他

- ・本を出版した著者と学生・市民が図書的话题を共有するイベント（哲学カフェ）を開催。

2. 研究支援

- ・学術情報リポジトリ運営。

3. 社会貢献

- ・中学生職場体験への対応。

4. 管理運営

- ・次年度の図書館の休館日、開館時間を一部変更。

1. 教育支援

a) 学習環境

- ・ 授業参考図書の充実
- ・ 選書キャンペーン(ブックハンティング)を夏季休業期間中に実施(7年目)
- ・ 完成年度に至るまで重点的に関連図書を購入
(造形デザイン学科・ビジネス心理学科・看護学研究科)

b) 利用者サービス

- ・ 図書館情報誌「Patio」(パティオ)発行(年4回)
- ・ 新入生全員を対象とした図書館利用ガイダンスの実施
- ・ 2年生以上の学生を対象とした図書館利用・文献検索ガイダンスの実施
- ・ ラーニングcommons内での新着図書展示
- ・ 優良利用者表彰の実施(来館回数・貸出冊数の2部門、年2回)

2. 研究支援

- ・ 安田女子大学紀要の刊行
- ・ 学術リポジトリ公開(本学紀要のうち許諾があるものすべてを公開)
- ・ 研究分野(文系・理系)ごとに予算配当し研究用図書を購入

3. 社会貢献

- ・ 「2019HiroshimaActiveLibrary 協働事業」に展示参加
- ・ 近隣中学校職場体験受入
- ・ オープンキャンパスでの館内自由見学

4. 管理運営

a) 施設管理

- ・ 図書館ホームページのSSLの導入
- ・ 図書館システムのバージョンアップ

b) 資料保存対策

- ・ 貴重資料室の害虫調査<毎月>
- ・ 貴重資料室の害虫駆除<9月>

1. 教育支援

- a) 学習支援・利用案内
 - ・ 新入生図書館利用説明会・館内見学
 - ・ 利用者講習会（①文献探索、データベースの使い方講習会（5月）、②SciFinder講習会（6月））
- b) 広報活動
 - ・ 学生選書の会（6月）、学外ブックハンティング（11月）、学内ブックハンティング（11月）で1,015冊選定
 - ・ ブックリユースコーナー常設
 - ・ 企画展示（年7回）

2. 研究支援

- a) 電子ジャーナル・データベース・電子書籍
 - ・ 電子書籍（Maruzen eBook Library）追加（446点）
- b) 工学部研究報告（No.53）、工学部紀要（No.49）発行（電子ジャーナル化）
- c) 学術情報リポジトリ

3. 社会貢献

- a) 学外者利用（閲覧・貸出）
- b) 地元中学校（高屋中学校）の職場体験受入
- c) 高等学校、企業、地元団体等の施設見学案内

4. 管理運営

- a) 図書館システム運用
 - ・ 学園資料取寄せサービス運用（本部、農、医、生物理工、産業理工、九州短大、工）
- d) 蔵書点検実施

1. 教育支援

- ① オリエンテーション(図書館利用説明、貸出・返却の手順や OPAC の操作説明など)の実施(毎年、本科学生入学時及び各種研修開始時)
- ② 学生・研修生に開館時間外(平日夜間及び土日祝日)にも図書館 1 階の一部を自習あるいは読書の場として開放(平成 21 年度から継続)
- ③ 学生・研修生が希望する新刊図書(専門書ではなく、読み物に限る)を継続して購入し上記②の時間外開放場所に配架(平成 23 年度から継続)
- ④ 「海上保安政策プログラム」(大学院修士課程)所属の海外からの留学生に対し、図書館蔵書検索等の支援を実施(平成 28 年度の同プログラム開始時から継続)

2. 研究支援

- ① 研究紀要「海保大研究報告」の発送事務(同研究報告発行の都度)
- ② 広島県大学共同リポジトリにコンテンツの登録(平成 26 年度から継続)、各コンテンツに DOI 付与(平成 27 年 8 月から継続)
- ③ 研究用図書については、講座教官の希望に基づき図書館で一括して購入発議、登録及び管理を実施(毎年度、随時)

3. 社会貢献

- 図書館 1 階を広く一般市民に開放、蔵書の閲覧、貸出等の希望に対応
特に、約 7,600 冊の貴重図書(旧海軍大学校図書等)及び約 7,700 冊の海洋法ライブラリー図書に関する外部からの問い合わせ、閲覧・複写希望等への対応実施

4. 管理運営

- ・ 図書館システムリプレイスを実施(令和元年 9 月)

1. 教育支援

図書館利用案内の刷新
フレッシュマンセミナーにて、利用方法の説明
図書巡回販売の実施（広文館と農文協の連携）

2. 研究支援

図書館利用者アンケート実施（ライトノベルや DVD の購入）
紀要の発刊と HP へのアップ
山女図書館通信の月 1 回発行と HP へのアップ

3. 社会貢献

一般開放の継続実施（外部来館者数 28 名）

4. 管理運営

蔵書点検実施（夏季休業中 3 週間、8 名）
書架の整理（除却図書の選出）
学生ホールトイレ整備

◆図書館棟改修により、前期終了翌日（8月13日）から閉館しており、図書の貸出や閲覧は行っていない。

1. 教育支援

- ・ブックハンティングの実施（年1回） 購入図書を紹介文付きで展示
- ・教科書、学生希望図書の購入（閉館することが決定していたため、教職員からの推薦図書は募集せず。）
- ・読書感想文コンクールの開催（年1回）
- ・試験期間中（試験発表から試験終了前日まで）の開館時間の延長（月～土）及び日祝日開館
- ・図書館を利用した授業への協力
- ・本校学生を対象とした、長期貸出（夏季休業期間中の貸出）を実施（閉館後は返却のみ受付）

2. 研究支援

- ・退職教員等の返却図書の整理
- ・『研究報告』誌の編集・発行、リポジトリ掲載（年1回）

3. 社会貢献

- ・一般利用者への公開、利用証の発行（貸出）
- ・学校見学会での図書館開放

4. 管理運営

- ・「図書だより」の発行（年1回）
- ・学生と協力した空間づくり（インキュベーションワークで学生が制作した図書紹介ポップ、ポスター、写真同好会の写真の展示など）
- ・図書、雑誌の廃棄決定（廃棄作業）